

平和の森公園再整備構想(案)に対する 中野区主催 区民説明会の日程

とき 2月26日(金)午後7時～9時
2月28日(日)午後1時～3時
2月29日(月)午後7時～9時

ところ 区役所9階会議室



これまでの経過

H27(2015)年3月

新体育館は平和の森公園内に整備する方針が議会に報告(当初は第9中学校跡地での整備が示され、その後は現体育館の場所を含む区有地で区役所と併設で整備する方針が示されていた)。

H27(2015)年6月

区民の方から「緑とひろばの平和の森公園をいまのままに」という主旨の陳情が計7本議会に提出。新体育館とあわせ多目的グラウンド・陸上競技トラックも新設する方針が議会に報告。

H27(2015)年12月

継続審査となっていた計7本の陳情が反対多数で不採択(全陳情に賛成は共産党とむとう区議)。

H28(2016)年1月

平和の森公園再整備構想(案)が議会に報告。

今後、区民説明会が開催されますが今年の5月には基本計画を策定していくとの予定もあわせて示され、性急さが伺われます。

党区議団は、①平和の森公園の現在の利用のされ方 ②防災や環境面でも重要な役割を果た

していること ③これまでの歴史的な経過に触れながら、④区民合意のない強引な区の進め方への問題をこれまでの議会でも繰り返し指摘してきました。

区が当初に想定をしていたと考えられる現少年スポーツ広場あたりへの新体育館の配置は、公園未開園部分を活用するという方向に見直しがされたことは、この期間の住民の皆さんの粘り強い運動と議会論戦があったからです。

しかし、草地広場内へのトラック整備や現少年スポーツ広場を拡張する今回の案は、現在の利用のされ方に制限に加え、広範囲にわたっての樹林帯の伐採が懸念されます。引き続き、緑とひろばの防災公園を守れる立場で、2月中旬から始まる議会でも論戦を進めていきます。



ぜひ、皆様のご意見をお寄せください(連絡先は1面に掲載)



日本共産党
中野区議会議員

浦野さとみの区政報告 No. 60

ほっこり通信

何でも無料生活相談実施中!

●e-mail: urano@jcp-seven.jp

●携帯電話: 090-8049-4784

●ホームページ

浦野さとみ 検索

●Twitter: @urano_satomi

●Facebook: 浦野さとみ

聞かせて、
あなたのこと、
街のこと



平和の森公園再整備構想(案)が示される

1月29日および2月1日に開かれた区議会の総務・厚生・建設各委員会において、【平和の森公園再整備構想(案)について】が報告されました。区は、昨年の3月に大きな草地ひろばと豊かな樹林帯をもつ平和の森公

園内への新体育館建設計画を議会へ報告し、その後、陸上競技トラックや多目的広場もあわせて整備していくとの方針を示していました。具体的な配置図が示されたのは今回が初めてとなります(図は中面に掲載)。



▲草地広場は多くの方の憩いの場となっています

区が示した 今後の予定

H28(2016)年2月	平和の森公園再整備構想(案)に対する区民説明会開催(3回)
H28(2016)年3月	基本計画(素案)策定、意見交換会開催
H28(2016)年4月	基本計画(案)策定、パブリックコメント実施
H28(2016)年5月	基本計画策定
H28(2016)年6月～	基本設計・実施設計
H29(2017)年度～	工事
H31(2019)年度	開設

※図は委員会資料より。
Q&Aは委員会質録および
ヒアリングにて。

平和の森公園 再整備構想イメージ図

Q. トラックはどういった使い方を想定しているのか。いまのように、草地広場内
にいつでも自由に入出入りすることはできなくなるのではないか。

A. 部活動や地域での利用を考えている。そういった使用時には占有を考えているが、1年中ということではないので可能な限り共存を考えていきたい。

ウォーキング・
ジョギングコースとしても
使いやすい園路の整備

手入れを行い
快適性の仕上がった
防火樹林

既存の水辺を
活かした新たな
水辺を創出

草地広場
陸上競技にも利用できる
広場の整備

施設名	機能・規模
屋内運動施設 (体育館)	・メインアリーナ(バスケットコート2面) ・サブアリーナ(バスケットコート1面) ・武道場・柔剣道場(3室) ・卓球場・トレーニングルーム ・事務室・多目的室・更衣室・倉庫 ・平和啓発機能 ・飲食・休憩スペース、テラス等
陸上競技機能 多目的広場	300mトラック、直線100m 野球、少年サッカー、フットサル等
ウォーキング・ ジョギングコース	900m程度

都下水道局
中野水再生センター

妙正寺川

Q. 体育館の規模や高さはどの程度を想定しているのか。

A. 既存の中野体育館の規模を基本に全区的なスポーツ大会が円滑に実施できる内容を備えたものとする。高さについては、今後、検討をしていく。

屋内運動施設
(体育館)
憩い休息機能を備えた
屋内運動施設

草地広場の拡充

多目的広場
周辺の緑地と一体となった
多目的広場

Q. 大人も利用可能な多目的広場とすることだが、現在の少年スポーツ広場よりどの程度拡がるのか。それによって、樹木林が伐採されることにはならないのか。

A. 規模についての検討はこれからおこなっていく。

プロムナード空間の創出
ケヤキ並木の継承

沼袋駅▶

未開園区域の有効活用

小広場

Q. 配置図を示したのは今回が初めてであるにもかかわらず、スケジュールが性急すぎるのではないかと。地元での説明会も開催すべきではないか。

A. 今後、意見交換しながら計画策定をしていく。

国家公務員宿舎跡地の
有効活用

メインアリーナ
サブアリーナ
機械室など エントランス
下水処理施設

0 20 50 100 200(m)

